

# 防草シート ドゥーン 施工要領書

対象品番

FT-200G・FT-260G

1

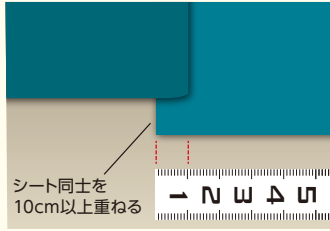
## 草刈り・整地



- 雑草を根元から刈り取ります。
- 石などの突起物を取り除いて下さい。
- 平らに整地し、地面が柔らかい場合は転圧を行ってください。

2

## シートの敷設 シートの重ね



- シート同士を10cm以上重ねてください。
- ピン打設目印として50cm間隔に墨打ちをしてください。
- 風で捲れたりしないために、土壌などで適宜固定を行いながら敷設してください。

3

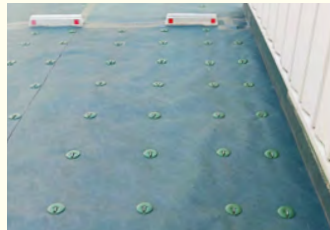
## アンカーピン 固定



### コの字ピン

Φ4 × 35 × 200 + 接着テープVF450(カット)

- 50cm間隔の墨打ちを目安にピン固定を行ってください。
- ピン固定時はJYワッシャーまたは接着テープVF450(カット)を使用してください。



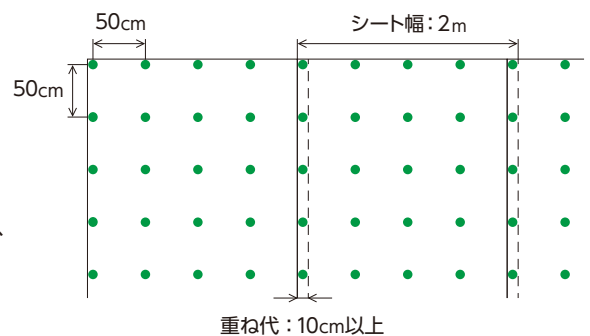
### L型ピン

Φ9 × 200 + JYワッシャー

- 50cm間隔の墨打ちを目安にピン固定を行ってください。
- ピン固定時はJYワッシャーを使用してください。

### アンカーピン打設 (推奨例)

- 地盤に応じてピンのサイズは選んでください。
- 50cmピッチでの打設間隔を標準とします。
- 法面や風の強い場所等、シートがズレたりはがれやすい場所は、必要に応じて打設間隔を短くしてください。



4

## シートの重ね部 処理

### 接着シーリング 使用例



- ピン固定を行った50cmの間を接着シーリングで接着してください。

注1 接着シーリングは速乾性ではないためピン打ち等でシート同士のズレなど負荷がかからない最終工程で実施することをお薦めします。

注2 接着シーリングはφ5～6mm、1列塗布として約10m/本を目安としてください。

### 接着テープ VF450 使用例



- 重ね部の固定は接着テープVF450で貼り付けてローラーで圧着してください。

注1 重ね部からの雑草繁茂防止と風対策のために隙間なく貼り付けてください。

注2 貼り付けは、ピン打設等でシート同士のズレなど負荷がかからない最終工程で実施することをお薦めします。

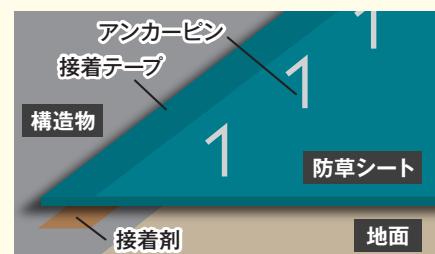
5

## 端部固定

(コンクリートへの接続)



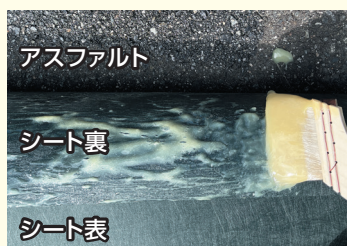
- 構造物の表面を清掃し、プライマー(下塗り剤)を塗布します。
- プライマーの乾燥後、シートと構造物の両方に接着剤を塗布して貼り合わせ、ローラー等で十分に圧着します。
- 圧着後、接着テープVF450で貼り付けてください。



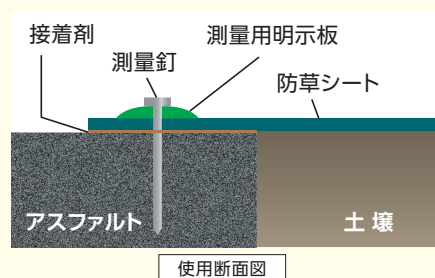
6

## 端部固定

(アスファルトへの接続)

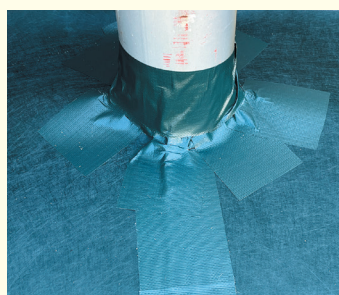
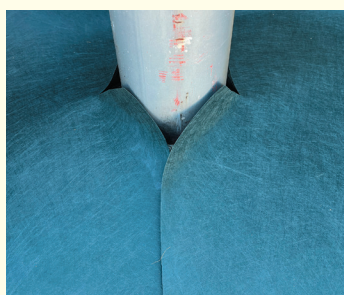


- 構造物の表面を清掃し、プライマー(下塗り剤)を塗布します。
- プライマーの乾燥後、シートと構造物の両方に接着剤を塗布して貼り合わせ、ローラー等で十分に圧着します。
- 圧着後、測量用明示板および測量釘を用いて固定してください。



7

## 支柱周り



- 支柱の位置に合わせて、防草シートにハサミで切り込みを入れます。

- 適切な長さにカットした接着テープVF450を、支柱とシートにまたがるように放射状(たこ足状)に複数枚貼り付け、隙間を塞ぎます。
- その後、接着テープVF450の剥がれを防止し密閉性を高めるため、支柱の根元に沿って接着テープVF450を1周巻き付けるように貼り付けてください。



本社・工場 〒595-0013 大阪府泉大津市宮町12番23号 TEL.0725-32-5381

■ 札幌営業所 TEL.011-232-5241  
 ■ 仙台営業所 TEL.022-242-0810  
 ■ 東京営業所 TEL.03-3861-1371  
 ■ 名古屋営業所 TEL.052-959-2601

■ 大阪営業所 TEL.0725-32-5382  
 ■ 広島営業所 TEL.082-532-7795  
 ■ 福岡営業所 TEL.092-471-5252



<https://www.geo-tanaka.co.jp>